

編集後記

- ◇ 第30回夏季オリンピック・ロンドン大会は、7月27日に開幕し8月12日で閉幕した。選手たちは激しい闘志と優れた技と卓越した美を通して、私たちに数々の感動や勇気を与えてくれた。中でも深く印象に残った選手・チームは、気迫では柔道女子57キロ級の松本薫（金メダル）、美しさでは体操男子個人総合の内村航平（金）、優れたチームプレーでは女子サッカー（銀）、女子バレーボール（銅）等々の選手たちだ。私にとってロンドン五輪は、猛暑が続いた2012年夏における一服の清涼剤であった。
- ◇ 台風（11号）一過となった8月8日、9日の両日、さとうきび農家調査のため、沖縄県石垣島を訪問した。調査の合間に、サツマイモ生産の様子を関係者に聞いてみた。石垣市での作付面積は平成23年産5ha、平成24年産8～10haの見込みで、将来目標は15haを目指すという。現在、石垣島ではサツマイモの需要を満たしていない生産状況にあり、加工メーカーなどのニーズに応えるべく6次産業化を目指しているようだ。しかし、JA直売所で販売されていたサツマイモの外観などから見て、生産振興のためには今後、相当の品質改善を図っていく必要があるように思えた。
- ◇ 本誌113号の特集は、「いも類の新品種紹介」とし、サツマイモ3品種、ジャガイモ2品種をとり挙げた。解説は、新品種の育成に携わった研究者の方々にお願いした。
- 近年、サツマイモ、ジャガイモともに、新品種が次々に登場しても、普及拡大にはなかなか結びつかず消え去っていく品種が多い。それは新品種の特性そのものに魅力が少ないので、農家、流通業者、消費者が反応しないのか、あるいは普及のための手段・方法などに問題があるのか？。いずれにせよ、新品種を巡って本質的な課題が問われていると言えよう。
- ◇ 財いも類振興会では、2012年5月24日付けで一般財団法人への「移行認可申請書」を、内閣府公益認定等委員会事務局へ提出した。7月20日には公益認定等委員会への諮問があり、7月26日には同委員会から移行を認める答申が出された。これによって一連の事務手続き作業がほぼ終わり、平成25年3月下旬の登記手続きを経て、平成25年4月1日からは一般財団法人に移行することとなる。
- (狩谷 昭男)

いも類振興情報 第113号

2012(平成24)年10月15日発行

定価 1部 500円
年間購読料（季刊） 2,000円

発行 財団法人 いも類振興会

〒107-0052 東京都港区赤坂6-10-41 ヴィップ赤坂303
TEL 03-3588-1040 FAX 03-3588-1225
E-mail: imoshin@fancy.ocn.ne.jp
郵便振替 00130-1-110152

印刷 株式会社丸井工文社